

政策評価の実践 集中コースカリキュラム

11/22 金曜日 10:00-18:00

10:00-11:30 政策評価の考え方（講義） 政策変数(X)と目標変数(Y)

データの獲得（業務データ・政府統計）・データの設計政策評価モデルとしての単回帰モデル

単回帰モデルにおける内生性とリサーチデザインによる克服

- 社会実験による克服
- 自然実験による克服
- 重回帰モデルによる克服

11:30-12:30 ランチ

12:30-14:00 グループ作業（演習） 職場における政策・ビジネス課題

- PC の wifi 接続
- 課題の背景
- 政策変数と目標変数の抽出
- 利用可能なデータのリストアップ・データの設計
- 想定される内生性
- 実行可能なリサーチデザインの考案
- 発表者を選び、パワポで 10 分発表資料を作る

14:30-16:00 グループ発表

16:30-18:00 R を用いたデータ整理の実践（グループ演習）

- R のインストール
- PIAAC データのダウンロード
- データクリーニング
- 記述統計量の作成（学歴別賃金など）
- グラフの作成（年齢ごとの平均賃金プロットなど）
- R を用いた単回帰と重回帰の実践

11/29 金曜日 10:00-19:30

10:00-11:30 単回帰モデルの推定と統計的推論（講義）

- 単回帰モデルの推定
- 単回帰モデルの統計的推論
- 単回帰モデルを用いた平均値の差の検定
- 単回帰モデルにおける脱落変数バイアス

11:30-12:30 ランチ

12:30-14:00 重回帰モデルの推定と統計的推論（講義）

- 重回帰モデルの推定と統計的推論

14:30-15:30 R を用いた回帰分析の実践（グループ演習）

- PIAAC を用いた過去 1 年間の職業訓練への参加が賃金に与えた影響の推定（各個人が作業する）

15:30-16:30 R を用いた回帰分析の実践（グループ演習）

- 推定結果についてのグループ内での議論
- 推定結果の取りまとめとスライドの作成

16:30-17:00 結果を発表・議論

- 一つのグループをランダムに選んで結果を発表、議論

17:30-19:30 懇親会